

イエスさまのように 認め合い、仕える子どもを目指して



巻頭言 校長 小原義信

6年生の決意と証

先週は、卒業バイブル週間がありました。6年生がこの学校で学んだこと、出会ったこと、体験したことなどを通して、神様のすばらしさを証してくれました。

6年生のお話を聞いて、毎年、自分は三育教師でよかった、この学校は確かに神様が導いておられる、と思わされます。何か一年に一度ご褒美をいただいたかのように感じます。

聖書は愛を教えています。私たちは、人をどのように愛することができるでしょうか。6年生のお話の中に沢山の感謝が表れていました。感謝ができる子たちだから、周りの友達に、後輩たちに愛を表すことができたのだと、改めて今までの6年生の振る舞いを振り返ることができました。今回のお話には、卒業にあたって一人一人の決心や決意が伝わってきます。もしかすると、これからの不安を持っている人がいるかもしれません。また、試練にぶつかることがあるかもしれません。しかし、彼らの決意と、学び覚えた聖書の言葉が、励ましと支えになっていくことでしょう。

原稿から一部を抜粋して紹介いたします。

「ぼくは、これまで、色々な失敗をしてきました。ですが、三育での学びを通して、神様はその罪を許して、よりそってくれるということを知りました。なので、今度はぼくが、困っている人がいたら助けてあげたいと思うようになりました。」

「イエス様を信じることは本当にすごいことなのだと思いました。そして、これからもパウロのように神様を知らない人に神様のすばらしさを伝えられるようになりたいと思います。」

「ぼくは、神様にお祈りました。『神様、サタンに負けているぼくを、どうか助けてください。』すると、次の日、何と家のテレビがこわれました。神様は、サタンに負けて

校訓 「だから、何事でも人々からしてほしいと望むことは、人々にもその通りにせよ。」



佐々木求先生をゲストにお迎えし、歌の指導をしていただきました。

いたこんなぼくを救うお方だと、改めて感じ、もっと神様と一緒にいたいと思いました。」

「神様は試練を用意しているかもしれませんが、神様を信じて従っていれば必ず神様は助けてくれます。」

「三育小学校の児童のみなさん、先生方、先輩のみなさん、今までありがとうございました。今、私はみなさんにすごく感謝しています。」

「三育で学んだ『喜びや悲しみを分かち合う』ということを忘れずに過ごしていきたいです。」

「この三育小学校に入学したのは、たまたまなのではなく、神様がお母さんとお父さんに、自分の子どもを三育小学校に入学させる、という計画を用意してくださったからです。」

「出会いを大切にすることは、出会いに感謝することにつながると思います。感謝をできるようにになれば、私はイエス様のようになれると思います。」

「私はもうすぐ中学生になりますが、アブラハムさんのような強い信仰をもって、恥ずかしがらずにお祈りをし、神様のことを信じているということを隠さずに過ごせるようにしたいです。」

「神様が、私のために与えてくれた友達は、大切な存在だと学びました。中学校に上がると、大切な幼なじみや友達とは、はなれてしまうけど、神様がともにいるということのを忘れずに過ごしていきたいです。」

(聖書の言葉)

「主があなたを祝福し、あなたを守られるように。主が御顔を向けてあなたを照らし、あなたに恵みを与えられるように。主が御顔をあなたに向けて、あなたに平安を賜るように。」

民数記6章24～26節

ご家庭の上に神様からの祝福が豊かにありますようお祈り致します。

新型コロナウイルス感染症の予防のために、3月3日(月)から春休み終了まで臨時休校といたしました。

ご家庭の皆様には大変大きなご負担となるかと思えます。突然の対応に私ども学校関係者にとりましても戸惑いをぬぐえません。

しかしながら、私どもの信じる神様は、そして子どもたちが信じている神様は、「万事を益として下さる」と約束しています。6年生はそれぞれ違った言葉でそのことを力強く語ってくれました。本当に励まされます。

与えられた目の前の出来事を粛々と乗り越えていきたいと思えます。

今後のスケジュールについて、児童の学習について、卒業式について等は、追ってお知らせいたします。

皆様の健康と安全がいつも守られますようにお祈りしています。

校長 小原義信

【 学校目標 】

<年間>

『イエス様のように』

～認め合い仕える子どもをめざして～

<3 学期>

イエス様の姿をあらわす子ども

<3 月の目標>

誰に対しても感謝を表す子ども

<3 月の暗唱聖句>

「言葉では言い尽くせない贈り物について
神に感謝します。」

コリントの信徒への手紙二 9 章 15 節

皆様は、「言葉で言い尽くせない贈り物」を頂いたことはありますでしょうか。人は神によって富むものとされて惜しまず施すようになると聖書は言います。

卒業バイブル週間で「出会いを大切にすることは、出会いに感謝することだと思えます。」と6年生が話してくれました。人との出会いの醍醐味は、出会いそのものが大きなプレゼント(賜物)だったと気づいたときの「ありがとう」の気持ちでしょう。この贈り物を存分に受け、人に良いものを届ける者になりたいと思うのです。

新型コロナウイルスの事をはじめ皆様のご家庭が守られますように祈ります。

チャプレン 植田祐幸

新年度の予定

◇ 始業式 4月6日(月)

通常登校・通常下校です。
給食はあります。

◇ 入学式 4月7日(月)

通常登校(8:15)

下校: 11:30

スクールバスは朝も帰りも運行します。
給食はありません。

◇ 授業参観日/保護者会総会 4月29日(水)

今後の状況によっては変更の可能性もあります。
改めてお知らせいたします。